

# 議会

# 127

6月定例議会号

# だより

令和3年8月

発行 佐呂間町議会



## TOPIC

町政について議員が問う

一般質問「光ファイバー網の整備に伴う情報通信環境の今後の展開について」など  
まちで輝いている人たちを紹介します

みんなの笑顔でまちを元気に！「佐呂間町ソフトボール協会」の皆さん

<夏はやっぱりプールだね！>

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言によって、5月中旬から中止されていた「元気アップスイミング」が、6月22日から再スタート。

(令和3年6月24日撮影)



# さろま

あなたと町議会を結ぶ情報誌

町議会URL <https://www.town.saroma.hokkaido.jp/gikai/>



# 第2回定例会

・審議した議案②

■国民健康保険税条例の一部改正  
平成30年度の国保制度改正により、全道的な保険税の平準化のため、国保税条例の一部を改正するものです。

■町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正  
町指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正  
3年に1度の介護報酬の改定に併せて、国の基準も改正が行われており、本町の両サービス事業の一般原則として「利用者の人権の擁護、虐待の防止のために必要な体制の整備を行い、その従事者に対して研修を実施する等の措置を講じる」といった条文の追加などによる改正です。

■牧野の設置及び管理に関する条例の一部改正  
町有牧野7箇所のうち、現在使用している栃木、中園、

北の3牧野と、予備牧野として若里円山牧野を残し、以前から休牧中の大成、武士、仁倉の3牧野を廃止するための条例改正です。

■財産の取得  
平成22年10月の運行開始から10年以上経過するふれあいバスの車両本体の劣化状況や、人口減による路線変更などを考慮し、順次計画的に更新すべく、バス(知来・仁倉線)を購入しました。

①取得する財産  
◎三菱ふそう ローザ (29人乗りマイクロバス)  
②取得価格 1,051万円  
③納入期限 令和3年11月30日  
④取得の方法 随意契約  
⑤売買の相手方  
佐呂間町字西富94番地の6 有限会社 宇野自動車整備工場  
代表取締役 宇野利喜生



現在のふれあいバス(知来・仁倉線)



◎専決処分について  
【質問】4月28日の臨時会や本定例会にて補正予算を計上せず、その間で急ぎ専決処分した理由はなぜか。  
【答弁】現在行っている65歳以上の方の新型コロナウイルスワクチン接種予約を、5月6日から10日間、保健福祉課保健推進係にて電話4回線に対応しましたが、その間の午前中は電話が鳴り止まず、繋がらないといった苦情も数件あり、今後の64歳以下の方(約2500人)の予約業務と接種業務を並行して行うのは困難であると判断し、ワクチン接種コールセンター業務委託料等の補正予算を専決させていただきます。

# 第2回定例会

・審議した議案①

第2回定例会が6月16日から17日の間で開催され、議案10件、承認1件、報告1件、意見書5件の審議を行い、いずれも原案のとおり可決しました。

町内の高齢者施設・医療機関でのクラスター感染防止策  
施設従事者が安心して働くためのPCR検査料を補正

審議した議案

予算

令和3年度一般会計補正予算(第3号)  
5202万円が追加され、予算の総額が53億3954万円になりました。

議案質疑の中から  
◎畑作構造転換事業補助金について  
【質問】事業内容の一つに「ジャガイモシストセンチュウ抵抗性品種の作付け割合の増加」とあるが、数年前に斜網地区で被害が出た病害虫の事で間違いないか。  
また、この補助金を利用して、今後この品種を増やしていくという事でよろしいか。  
【答弁】シストセンチュウの被害は全道的にもありましたが、イモに付く病気で、完全に無くなる事がなく、防除策も無いのですが、この病気にうつりにくい抵抗性品種があるため、それらに転換してい

【主な歳入】  
・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 1054万円  
・畑作構造転換事業補助金 1684万円  
・財政調整基金繰入金 2199万円  
【主な歳出】  
・高齢者施設等職員PCR検査業務委託料 1650万円  
・畑作構造転換事業補助金 1684万円  
・宿泊業活性化補助金 1050万円

個人情報保護条例の一部改正  
行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(第2号)の専決処分について承認しました。  
577万円が追加され、予算の総額が52億8751万円になりました。  
【歳入】  
・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金 577万円  
【主な歳出】  
・新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター業務委託料 353万円

条例  
個人情報保護条例の一部改正  
行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(第2号)の専決処分について承認しました。  
577万円が追加され、予算の総額が52億8751万円になりました。  
【歳入】  
・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金 577万円  
【主な歳出】  
・新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター業務委託料 353万円

い、表題の2つの条例に引用している規定を改正するものです。  
また、個人情報保護条例において、オホーツク町村公平委員会における情報公開関係規則の整備及び国におけるデジタル庁設置法の成立に伴い、条例の一部を改正するものです。  
■手数料条例の一部改正  
国において「行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」が改正されたことに伴い、町が徴収する手数料について削除が必要ことから、条例を改正するものです。  
■国民健康保険条例の一部改正  
国による「新型インフルエンザ等対策特別措置法等の一部を改正する法律」の施行に伴い、新型コロナウイルス感染症の定義部分が改正されたことにより、条例の一部を改正するものです。



# 第2回定例会

・町長行政報告

# 第2回定例会

・審議した議案③

## 報告

### 令和3年度第1回定期監査報告書

令和2年度会計の定期監査が5月10日から19日までの内6日間実施され、その結果について監査委員から、適正に処理・運営されていたとの報告がありました。

### 繰越明許費繰越計算書

令和2年度一般会計から、次の事業分が令和3年度に繰り越しになりました。

- ・高度無線環境整備推進事業 3億7287万円
- ・水産業競争力強化緊急施設整備事業 1億9051万円
- ・学校保健特別対策事業費交付金 320万円

## 意見書

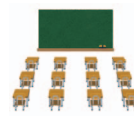
2021年度北海道最低賃金改正等に関する意見書  
北海道最低賃金が上がらなければ、コロナ禍にあってその生活は一層厳しいものとなり、個人消費にも影響を与え、北海道経済の停滞をも招きかねません。

よって北海道労働局及び北海道地方最低賃金審議会による令和3年度北海道最低賃金の改正にあつては、大幅な引き上げをし、道内高卒初任給の時間単価を下回らないこと、各種助成金を有効活用した最低賃金とすることなどを要請する意見書を可決し、関係機関宛に提出しました。

2022年度地方財政の充実・強化を求める意見書  
コロナ禍によつて、地方自治体は多くの行政需要が発生し、ワクチン接種体制の構築、防疫体制の強化、新しい生活様式への変化を余儀なくされた住民への課題に即時に対応しなければなりません。政府においては、新型コロナウイルスへの対応により巨額の財政出動が行われ、地方財源の確保が不安視されています。

よつて2022年度の政府予算と地方財政の検討に当たり、歳入、歳出の確かな見積りと地方財政の確立を目指すよう政府に対し10項目の実現を求める意見書を可決し、衆参両院議長及び関係大臣宛に提出しました。

義務教育費国庫負担制度堅持・負担率2分の1への復元、「30人以下学級」など教育予算確保・拡充と就学保障の実現に向けた意見書  
義務教育費の国庫負担は2006年に2分の1から3分の1に変更されていますが、教職員の安定的な確保のために2分の1に復元することが重要です。



また、子ども達へのきめ細かな教育を実現するためには、早急に30人以下学級にし、さらに実質的な教職員の増が必要で、よつて義務教育費国庫負担制度の堅持、負担率2分の1の復元、30人以下学級の実現などについて要望する意見書を可決し、衆参両院議長及び関係大臣宛に提出しました。

コロナ禍による地域経済の活性化と農畜産物需要喚起対策を求める意見書  
新型コロナウイルス感染症の拡大で、各種イベント事業の中止や飲食業の利用者の大幅減など、地域経済の影響も深刻化しています。



コロナ禍の終息が見えない状況において、農業を基幹産業としている北海道の中で、農業者が安心して営農を継続できるよう、新型コロナウイルス対策の強化を図り、地域経済の活性化と農畜産物の需要喚起を求める意見書を可決し、関係大臣宛に提出しました。



林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書  
北海道の森林は、全国の森林面積の約4分の1を占めておりますが、本町をはじめ、道内各地域では、森林の維持や資源の循環利用に向け、植林、間伐、山地災害の防止など、さまざまな取組を進めています。

北海道の森林を将来に引き継ぐため、活力ある森林づくりや林業・木材産業の施策の充実・強化を図るよう、要望する意見書を可決し、衆参両院議長及び関係大臣宛に提出しました。

### 町長行政報告(要旨)

#### ■国勢調査人口

令和2年10月1日を基準として実施された令和2年国勢調査の人口が、本年6月1日に北海道の独自集計として公表され、本町の人口は5年前の平成27年国勢調査人口から483人減少し、4879人と集計されました。

オホーツク管内全体では総数27万3630人で、5年前から1万9912人の減少となっており、前回調査に引き続き18市町村全てが減少したという結果になっています。

#### ■新型コロナウイルスワクチン接種状況

5月31日から町内65歳以上高齢者を対象に、1回目のワクチン接種を開始しました。6月14日までの予約人数は、施設入所者133人を除く対象者1866人中1587人の受付となり、85.01%の予約率となっています。

また、6月14日までの接種率は、726人が1回目の接種を終え、45.75%となっています。



ワクチン接種会場の静養ブース (5月31日撮影)

今後、6月25日までに65歳以上高齢者の1回目の接種が終了する予定であり、2回目の接種が6月28日から7月19日までの期間で実施し、接種が完了する見込みとなっています。

心配されております接種後の副反応については、発熱、接種部位の痛み等の報告を受けていますが、これまで重篤となるアナフィラキシー症状等は発生していません。

今後、64歳以下の住民の方たちのワクチン接種へ移行していきますが、準備ができた次第、順次接種券の発送等に取

#### ■農作物の生育状況

この春は雪解けが早く、気温も高めで推移したことから、春まき小麦、大麦の播種作業は例年になく順調に進みました。また、ビートについても雪解けの早さから作業は早めに開始されましたが、4月後半からの天候不順により作業が遅れ、大豆やデントコーンの播種作業についても遅れが出ました。生育も遅れきみで、今後の安定した天候を願うところでありま

#### ■町営牧場の入牧状況

5月14日と15日両日で入牧が行われ、5月末現在、3箇所の町営牧場で乳牛408頭が放牧されました。

#### ■漁業の状況

外海はたて稚貝放流については、5月15日から5月27日までの10日間の日程を終了、7963万粒をD海区へ放流との報告を受けました。ほたて稚貝採苗については、オホーツク海及びサロマ湖内の海水温が平年よりやや低



#### ■公共事業の執行状況

令和3年度に執行を計画する主な工事と委託事業の件数は62件で、総額6億9700万円を予定しており、現在の発注率は件数では58%、金額では48%となっています。



# 第2回定例会

・一般質問②

# 第2回定例会

・一般質問①

## 一般質問

4名の議員が一般質問を行いました。  
(紙面の都合上、質問と答弁は要約しています)



高橋 紀久 議員

### 光ファイバー網の整備に伴う 情報通信環境の今後の展開について

【質問】 町の不特定多数の方が利用する公共施設などの公衆無線LANの整備の現況と、今後のそれらの整備に対しどのよう  
な考えなのか伺います。

【答弁】(町長)

光ファイバー網の整備により、光通信の格差是正が完了  
します。今後は進展を続ける  
未来技術にしっかりと対応でき  
るよう、町として取り組む必  
き役割をしっかりと判断し、  
まちづくりへの活用を図って  
いこうと考えています。

### 公共施設や観光地での有意義な利用 公衆無線LAN整備の考えは 町長：Wi-Fi利用目的や要望を勘案し 施設ごとに柔軟に対応する

【質問】 今後の整備は、それぞれの施設  
の設置目的と施設利用者のWi-Fiの  
利用目的、要望を勘案し、施設ごと  
に柔軟に対応していきたいと考  
えています。

【答弁】(町長)

今後は整備は、それぞれの施設  
の設置目的と施設利用者のWi-Fiの  
利用目的、要望を勘案し、施設ごと  
に柔軟に対応していきたいと考  
えています。

【質問】 5G(第5世代移動通信シ  
ステム)の整備は。

【答弁】(企画財政課長)

町からの要請は今のところ  
していません。キャリア各社  
からの情報も入っていません。

【答弁】(町長) 今必要なのは、現実の環境  
下で充実した行政サービスを  
いかに実施するかということ  
であり、光通信により進化し、  
業務が膨らむことも踏まえ、  
いかに行政が知恵を絞るかだ  
と思っています。

本年度からスマートフォンを  
活用した子育て支援アプリ「母  
子モ」を導入するなど、様々  
な行政サービス向上のために、  
今後も情報技術を積極的に活  
用していきたいと考えています。

【質問】 デジタルに特化した人材の  
育成、課の新設などへの町の  
考えを伺います。

【答弁】(町長)

町の情報発信を担当いただ  
くなど、特化した人材を採用  
していきたいが、特別な新部  
署を設けるには至らないの  
で、まずは人材確保から進め  
ていきたいと考えています。

【質問】 観光で訪れた方が情報発信  
の主役になり、自分たちが楽  
しみながら、またその町の魅  
力を相乗効果の中で発信して  
もらうという戦略も考えてい  
かなければなりません。

【答弁】(町長)

観光に訪れた方が情報発信  
の主役になり、自分たちが楽  
しみながら、またその町の魅  
力を相乗効果の中で発信して  
もらうという戦略も考えてい  
かなければなりません。



但木 早苗 議員

### 国保税の納付回数について

【質問】 国保税の納付回数について  
は、4回から6回になり現在に  
至っていますが、12月完了とい  
う点では変わっていません。  
納付困難な人への納付相談に  
も対応している事は十分理解  
をしていますが、納付回数を  
増やすことで、年々上がる国  
保税をより払いやすくする事  
につながるものと考えます。

【答弁】(町長)

国保税の収納率は、令和2  
年度の実績でも99%と他の市  
町村と比較しても高く、納付  
困難な方に対しては納税相談

【質問】 納付者の立場に立って考  
えてほしい  
納付回数を増やすことは出来  
ないか  
町長：納税相談や分納にて対  
応  
現状の納期・納付回数で継  
続する

### 納付者の立場に立って考 えてほしい 納付回数を増やすことは出来 ないか 町長：納税相談や分納にて対 応 現状の納期・納付回数で継 続する

【質問】 納付相談などと、回数  
を増やす事は別問題と考  
えます。  
また、収納率を考  
えて回数が増やす事は  
できないという  
のではなく、納付  
者の立場に立  
って考えていた  
だきたいと思  
うのですが。

【答弁】(町長)

できない、やらないとは申  
し上げておりません。  
この状況を今は注視をした  
中で、町民の視点に立った払  
いやすい制度という部分も、  
当然考えていかなければなら  
ないと思っておりますので、ご理  
解ください。

### 西富公住玄関前 通路の舗装について (1号棟～11号棟)

【質問】 この質問は、2014年9  
月定例で行っており、その時  
の答弁が、「公住の長寿命化  
事業が全て終わるまで6年か  
かるため、舗装についてはこ  
の事業が終わってから路盤の  
入替えなど、もう一回新たな  
公営住宅の計画変更をかけ、  
国の補助を活用しながら舗装  
を検討していく」ということ  
で進めている」というもので  
あります。

【答弁】(町長)

長寿命化事業は既に終了し  
ており、その計画は現在どの  
ような状況になっているかお  
伺いします。

【答弁】(町長)

国、北海道へ現在の長寿命  
化計画に新たに追加すること

【質問】 国や北海道の補助がつか  
なければ整備されないという風  
に答弁を聞いて思ったのです  
が、現在西富公住に入ってい  
る方が車椅子で町へ出たりと  
いうことはありませんが、デ  
ィサービスなどへ行く方など  
は車椅子を利用していても  
いて、なかなか大変なのです。  
それを考えると、町単独で  
整備して入居者の安全、安心  
を確保していくことも必要  
なのではないかと思  
うのですが。

【答弁】(町長)

私も実際に建物の前の部分  
を見て、敷き砂利とはいえ転  
圧もしっかりとされ、地盤も  
非常に固く締まっていること  
と、雨が降って水溜まりがで  
きたり、敷き砂利で足が取ら  
れるという状況ではないと確  
認をしていますので、定期的  
に現場を確認し、要望があれ  
ば補修することをご理  
解いただければと思います。



# 第2回定例会

# 第2回定例会

・一般質問④

・一般質問③



佐藤 昭男 議員

## 町内主要産業の農業・漁業・商工業者などへの配偶者確保対策について

【質問】

町内では高齢化と人口減少が進み、主要産業においても大きな課題となっています。こうした中で、第2期地域創生総合戦略において今後の出生数の減少への取組として、基本目標3に「結婚、出産、子育ての希望をかなえる」とあり、その目標の施策の中に、「結婚を望む男女の希望をかなえるため、若い世代が交流する機会や出会いの場の創出に努める」とありますが、主要産業である農業、漁業、商工業者などへの配偶者確保のために、町としてどのような施策が打ち出せるのか、アイデアマンであり、発想力豊かな町長の考えをお伺いします。

【答弁】(町長)

この地域創生総合戦略における目標人口は、令和12年度に3900人を維持するという目標を実現するための施策を示したものであります。配偶者確保対策であります。参加しやすい企画名もシンプルに「さるまちこん」は、これまで6回開催され、男性194名、女性342名が参加をし、この事業がきっかけで5組が結婚されたという聞いております。

【質問】

今後、各団体に予算をつけて企画をお任せするのではなく、町独自でそういった企画を実行することは考えておりませんか。

【答弁】(町長) 町が主催して実行するとなると、なかなか難しいところもあり、今までのように実行委員会が中心となって、色々なアイデアを生かして開催していくのが良いのではないかと考えております。このコロナ禍を契機として、これからはSNS、インターネットを通じて、リサーチなどを行う活用していく方法もあるのではないかと考えており、例えば今までやってきた街コンを「オンライン街コン」として発展させた事業として実行委員会に提案できるのではないかと考えております。

さらに、地域おこし協力隊を来年度から導入する予定であり、町のPR事業などもしていただくというところで、私たちが持ち合わせていない斬新なアイデアを生かし、

これからの町を担う若い世代へどのような施策が打ち出せるか  
町長：若者が持つ斬新なアイデアをより良い事業に積極的に支援する

配偶者確保対策を含めた人口減少問題の克服に向けて取り組んでいきたいと考えております。また、男女の出会いということであれば、最近では職域を超えた中で若者の交流も町の中では少なくなっていると思っております。

そのような中で、この2年間ほど中止となっている「シンデレラまつり」の実行委員会は、町内各団体が助成をして運営をしていますが、町内出身者であったり、町外出身者で「4月からこの事業所に新人が配属になったよ」というような情報から声かけ、勧誘するなど、職域を越えた活動の支援もあり、そこで「まちづくり」というテーマの中で、若者が町のために力を合わせていくという思いが繋がることもあると思いますので、町としては積極的に支援をしていきたいと思っております。



三田 真美 議員

## コロナ禍における子ども達の生活環境について

【質問】

長引くコロナ禍で、子ども達は学校の行事、少年団活動、部活動等が制限され、大人以上のストレスを抱えています。また、近年での家庭内DV、いじめや不登校などの事案には、心のケアが必要だと思いますが、本町での状況と対応についてお伺いします。

【答弁】(教育長)

コロナ禍の長期化で、学校での生活環境が変化し、子ども達の心身の健康が低下傾向にある可能性が指摘されている中、学校の行事は、感染対策を講じながら工夫を凝らし、何とか子供達の活動の場をつくらうと対応しています。また、家庭内DV、いじめ、不登校、虐待などの問題は、

子ども達に寄り添った教育が必要では

教育長：心のケアと確かな学びを保障したい

【質問】

関係機関と連携して対応することとしており、不登校の子供には、学校からの健康確認、プリント課題の提供、保護者との対話をし、教育においては教育相談員、スクールカウンセラーを配置し、専門家の視点から児童生徒、保護者に寄り添った話し合いがされております。

【質問】

道内でも自主休校という形で学校に行かない児童生徒がいますが、今後そういった事例やコロナによるリモート授業となった場合、どのようにフォローするかお伺いします。

【答弁】(教育長)

今のところ、本町の学校では感染が不安で休ませたいという相談は無く、道教委で作

## 今後のコロナワクチン接種について

【質問】

国が推奨する11月までに希望者へのワクチン接種を完了できるのか、また、接種枠を12歳からとする考えがあるのかお伺いします。

【答弁】(町長)

現在計画の予定では、接種を希望する町民全ての方が、2回目の接種を終えるのを、10月下旬と見込んでいます。また、12歳からの接種について、国の指針では15歳以下の接種は、保護者の同意と個別接種が基本とされていますので、近隣自治体との情報共有を密にし、関係機関との協議を進める事としています。

【質問】

平日に接種に行けない方のために、月に1回でも土日に

半日ずつなどの接種枠を設ける事は出来ないのでしょうか。  
【答弁】(保健福祉課長) 町内企業の社長宛てに、この期間でのワクチン接種にご協力をお願いする依頼文を出すことで考えていますので、土日ではなく平日の接種で行いたいと考えております。

## 高齢者が利用する公共施設について

【質問】

ここ数年、熱中症対策として各公共施設へのエアコン整備が進んでいます。

高齢者へのワクチン接種が順調に進んでいる状況を見ると、エアコン未設置である老人福祉センターなどの利用者が増加すると思われそうですが、エアコンの設置は考えているのかお伺いします。

【答弁】(町長)

高齢者の活動拠点となっている老人福祉センターでは、現状として利用者からの要望は聞いておりませんが、今後エアコン未設置の公共施設において、利用者の声も聞きながら、設置計画を進めていきたいと考えております。



# 議会ニュース

・総務福祉常任委員会現地調査

# 第3回臨時会

第3回臨時会が4月28日に開催され、議案1件、承認5件の審議を行い、いずれも原案のとおり可決しました。

・審議した議案  
・町長行政報告



電算室にて防災行政無線システムの説明

市町村防災行政無線は、令和4年中にアナログ方式からデジタル方式に移行しなければならぬこと、また、国のJアラートと連携する通信設備として、令和元年度から2カ年で整備し、令和3年4月1日より放送が開始されました。

## 防災行政無線施設

総務福祉常任委員会では、防災行政無線施設を現地調査しました。



庁舎屋上の停電用発電設備

役場庁舎内の電算室に構築されており、災害情報や防災情報、行政連絡といった重要な情報をいち早くお知らせする防災行政無線システムを操作し、町内の全エリアへの配信はもちろん、一部のエリアのみに配信することも可能となっています。

## 《統制局》



山頂のTV中継局と並列した若里基地局

情報を町内の全エリアへ配信するための中継地点として、佐呂間テレビ中継局の横に若里基地局を、知来テレビ中継局の横に知来基地局を整備し、統制局と同様にそれぞれ停電用発電設備が設置されています。

## 《基地局》



津波対策として設置した若里拡声子局

最後に、防災行政無線担当者（役場総務課）より、スマートフォンやSNSを利用した「防災ナビ」の登録・活用も、町民の方にお願したいとのことでした。

## 《屋外拡声子局》

津波対策として、サロマ湖に面した地区3箇所（若里、富武土、浜佐呂間）に、拡声子局（大型スピーカー）を設置し、早急な避難の呼び掛けができるよう整備しました。

## 口腔内スキャナーで歯型を3Dデータ化 十数分で歯の詰め物・かぶせ物を作成

## その他

### ■財産の取得

町民の健康寿命延伸に向けた口腔健康管理を推進するため、若佐歯科診療所に新たな治療機器を購入しました。

- ①取得する財産
  - ◎セレックプライムスキャン（チエアサイド型歯科用コンピュータ支援設計ユニット）
  - ◎セレックMCXミリング（歯科技工室設置型コンピュータ支援設計製造ユニット）
  - ◎サクシオン（吸引装置）（セレックMCXパキューム装置）
- ②取得価格 1425万円
- ③納入期限 令和3年6月30日

- ④取得の方法 指名競争入札
- ⑤売買の相手方 旭川市七条通6丁目左9号株式会社 内田歯科材料店 代表取締役 山本 浩史

### ■専決処分の承認

令和2年度一般会計補正予算（第12号）の専決処分について承認しました。

- 191万円が減額され、予算の総額が64億7547万円になりました。
- 【主な歳入】
  - ・地方消費税交付金 1947万円
  - ・特別交付税 1億678万円
  - ・財政調整基金繰入金 ▲1億8000万円
  - ・水産業競争力強化緊急施設整備事業費債 4700万円
- 【主な歳出】
  - ・簡易水道特別会計繰出金 396万円
  - ・国民健康保険特別会計繰出金 ▲253万円



### ■専決処分の承認

令和2年度簡易水道特別会計補正予算（第4号）の専決処分について承認しました。30万円が減額され、予算の総額が3億1032万円になりました。

### ■専決処分の承認

令和2年度国民健康保険特別会計補正予算（第4号）の専決処分について承認しました。7101万円が減額され、予算の総額が8億2161万円になりました。

### 【主な歳入】

- ・保険給付費等交付金（普通交付金） ▲7006万円
- ・その他一般会計繰入金 ▲225万円

### 【主な歳出】

- ・療養給付費負担金 ▲5993万円
- ・高額療養費負担金 ▲776万円

### ■専決処分の承認

町税条例等の一部を改正する専決処分について承認しました。

これは地方税法等の一部を改正する法律等が令和3年3月31日に公布され、同年4月1日から施行される所要の規

## 町長行政報告（要旨）

令和3年成人式の開催再延期  
5月2日に開催延期としていた成人式は、全国的な新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、再延期することとなりました。

### ■専決処分の承認

固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する専決処分について承認しました。

### ■専決処分の承認

令和3年成人式の開催再延期  
5月2日に開催延期としていた成人式は、全国的な新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、再延期することとなりました。

サロマ湖100kmウルトラマラソンオンライン大会  
今年も早々に開催中止が決定しましたが、大会実行委員会では代替大会として、スマートフォン用ランニングアプリを利用し、自分が走った距離を計測して100km完走を目指すオンライン大会の開催準備を進めています。



# 議会ニュース

- ・議会の活動状況
- ・表彰

# 議会ニュース

- ・産業文教常任委員会現地調査

## 議会の活動状況

### 令和3年5月

- 5月10日(月)
  - ◎オホーツク町村議会議長 会役員会(遠軽町)
  - ◎オホーツク町村議会議長 会第5回定期総会 (遠軽町)
- 5月18日(火)
  - ◎第2回遠軽地区広域組合 議会臨時会(遠軽町)
- 5月25日(火)
  - ◎第10回基本条例小委員会

### 令和3年6月

- 6月3日(木)
  - ◎総務福祉常任委員会及び 現地調査(※詳細は11ページ)
- 6月4日(金)
  - ◎産業文教常任委員会及び 現地調査(※詳細は12ページ)

### 令和3年7月

- 7月15日(木)
  - ◎議会広報特別委員会
- 7月20日(火)
  - ◎議会活性化等特別委員会



## 産業文教常任委員会現地調査(令和3年6月4日)

### 悠林館

産業文教常任委員会では、町内2カ所の施設を現地調査しました。

施設建設後26年が経過して老朽化が進んでおり、今般の新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、十分な換気措置など新北海道スタイルを確保すべく、昨年度に木製建具の改修・調整、網戸の調整と張り替え、ロールスクリーン等の取り替え、さらには施設内部の清潔感維持のため、

客室及びロビーの畳表の張り替えを実施しました。

また、宿泊客のうち高齢者の利用割合が年々増加傾向にあったことから、畳敷きの座卓形式であった宴会場を、既存の食堂と同様の椅子形式にすることで利便性を確保すべく、床面を畳からカーペット敷きに改修し、テーブル・椅子を整備しました。

現在の感染症が一日も早く終息し、多くの観光客や宿泊者などの来町者が増え、観光産業の活性化に繋がればと期待されます。

### 浜佐宮間第3回地

2棟ある第3回地のうち、今回調査した1号棟は、建設後34年が経過し、外壁や窓サッシ等の経年劣化が著しいことから、昨年度に改修工事を実施したものです。

今後も公営住宅入居者が安心・快適に住み続けられるよう、町では公営住宅長寿命化計画(平成25年度〜令和4年度)を策定し、改修費用の一部は、国からの社会資本整備総合交付金を充て、整備を進めています。



畳表の張り替えなどを実施したロビー



網戸の調整や椅子形式に改修した宴会場



外壁は断熱材を貼り直し、ガルバリウム鋼板張り

## 北海道町村議会 議長会から表彰

吉野議長は、町議会議長を7年以上務め、地方議会の発展に寄与した功績に対し、北海道町村議会議長会から表彰されました。

また、町議会議員として、三田副議長及び小松議員は15年以上在職し、吉野議長、佐藤議員、加賀屋議員は25年以上(職歴年数換算あり)在職し、この間の地域の振興発展に寄与した功績に対し、同議長会から表彰されました。



議長を7年以上務め表彰された吉野議長



25年表彰の加賀屋議員、吉野議長、佐藤議員



15年表彰の三田副議長、小松議員

これを受けて6月16日、第2回定例会開催に先立ち表彰の伝達が行われました。

## 第3回定例会は9月に開催されます!!

日程の詳細は、町広報8月号の折込みチラシをご覧ください。  
傍聴を希望される方はマスクの着用など感染症予防対策にご協力願います。





みんなの笑顔で

まちを元気に！



Vol.30 「佐呂間町ソフトボール協会」



佐呂間町ソフトボール協会は、昭和50年に発足し、現在は、ナイターリーグ4チーム、計88名の選手たちで構成されています。

ソフトボールは、昭和59年に町技として制定され、平成2年のピーク時には、4リーグ39チームが所属する、一大スポーツとして町民に親しまれていましたが、年々チーム数が減少し、現在に至っています。

競技人口の減少が課題となっていますが、毎年地区ごとにチームを結成して戦う「町長杯ソフトボール大会」や、ナイターリーグの優勝、準優勝チームが遠軽・紋別地区の大会に参加するなど、町内外で精力的に活動しています。

今年も、6月にリーグ戦が開幕しており、初心者、上級者関係なく、楽しんでプレイしています。

ソフトボールに少しでも興味をお持ちの方がいましたら、ぜひご連絡ください！お待ちしております！



野の花

玄関前の道、片隅に隠れるように花が咲いていたのが目にとまった、小さな青紫、黄、白色、愛らしく綺麗な。歩く足を止めしゃがみこむ、そよ風に揺られユラユラ、コックリと愛想を振りまく。

アスファルトの上ではアリンコ6匹が忙しそうに行ったり来たり立ち止まって話しているかのように見える。

いつの間にか青紫色の花に世の不条理を語りかけ、コックリと返事をしてくれたかの感情が沸く、若き日々のセンチメンタルな一時をもらったが、こんな心境では除草剤散布を出来そうにない、無精者と言われそうだ。

それでもくも無精者仕方がない、こんな気持ちになる事が多くなり、いつの間にか年を取ったようすね高齢者に。



小松 正義

編集		集報	
特別委員	委員	副委員長	委員長
委員	委員	委員	委員
山内一弘	土田剛	小松正義	三田真美
		佐藤昭男	